

**【蓮田市】**  
**1人1台端末の利活用に係る計画**

**1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿**

本市では、1人1台のタブレット端末を整備し活用することで、個別最適な学びを実現し、各児童生徒のペースに応じた学習支援が可能になります。また、協働的な学びの場として、ICT環境を活用した情報共有や共同作業が促進され、全ての子供たちの可能性を引き出す学びの姿を目指します。

**2. GIGA第1期の総括**

本市では、GIGAスクール構想に基づき、これまで端末整備と通信ネットワーク整備を進め、個別学習や協働学習の新たな場を創出しました。これにより、学びの多様性が広がった一方で、故障した端末の修理期間における代替端末の数が不足している等の課題も生じており、GIGA第2期では十分な端末在庫の確保や、修理フローの共有による対応期間の短縮等について積極的に取り組んでいく必要があるものと認識しております。

また、教員のICT活用スキル向上や端末の活用方法に関する課題も明らかになりました。依然として、学校現場における教員間のICT活用スキルには差が生じており、効果的な活用方法に関する研修が不十分なケースも見受けられます。引き続き、学校現場におけるICTスキル向上に向けて、研修機会や教員間の情報共有の推進に努めてまいります。

**3. 1人1台端末の利活用方策**

令和7年度に予定している端末更新にあたり、「1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿」を実現させるため、以下の方策で利活用を推進してまいります。

**(1) 1人1台端末の積極的活用**

各学校において端末を積極的に利活用していくよう、端末活用に関する課題等を吸い上げ、隨時課題解決を行っていくことで、環境整備に努めてまいります。

**(2) 個別最適・協働的な学びの充実**

タブレット端末を活用することによって、児童生徒が個別に自分の意見や考えをまとめ、発表できる機会の創出や、児童生徒間における学びや考え方を共有する機会を創出し、協働的な学びの場の充実を図ってまいります。

**(3) 学びの保障**

タブレット端末を活用することによって、学校での学習が困難な児童生徒に対して、ICT環境を活用したオンラインでの学びの場の創出等、多様な場面で端末を活用しながら学びの保障に努めてまいります。